

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース/アニメーションコース											
デッサン4											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	木須悠太			実務 経験	有	職種	デッサン講師				
授業概要											
デッサンやクロッキーなどを通じて、観察力や描画力を高めます。											
到達目標											
デッサンの基本的要素(構図、明暗の階調、質感、量感、遠近感など)を理解します。また、描写技術と同時にものを見る力(観察眼、審美眼)を養うことで創作活動の基礎を強化することを目的とします。											
授業方法											
鉛筆でのデッサン実技が授業の主体になります。一つの課題が終わるごとに課題作品を講評します。他者の作品と比べることにより、自分の絵のくせや個性を発見できます。描く速度を向上させるために各授業毎に人物クロッキーを5分x2回実施します。											
成績評価方法											
課題作品の評価を主体とします。また、授業参加度や授業態度によって評価します。											
履修上の注意											
授業開始時に実技のポイントなどを説明するので遅刻厳禁。クロッキー帳、鉛筆、練り消しゴムは毎回持参すること。課題作品はできるだけ授業時間内で仕上げるように留意すること。授業理解度・課題制作の進捗状況により授業内容を入れ替えることがあります。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	模写制作(1) (観察力の向上)										
第2回	模写制作(2) (観察力の向上)										
第3回	構成課題(1) (表現力の向上)										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

マンガ・アニメーション科四年制 マンガコース/アニメーションコース

デッサン4

第4回	構成課題（2）（表現力の向上）
第5回	構成課題（3）（表現力の向上）
第6回	風景スケッチ（観察力の向上、表現力の向上）
第7回	人物クロッキー（技術向上と自己表現）
第8回	ヌードデッサン（技術向上と自己表現）
第9回	ヌードデッサン(2)（技術向上と自己表現）
第10回	静物デッサン（形状や質感の理解）
第11回	静物デッサン(2)（形状や質感の理解）
第12回	静物デッサン(3)（形状や質感の理解）
第13回	石膏デッサン（1）（これまで学んだ要素を用いた制作）
第14回	石膏デッサン（2）（これまで学んだ要素を用いた制作）
第15回	人物と家具（これまで学んだ要素を用いた制作）